

令和8年度 ひたちなか市立田彦小学校グランドデザイン

【ひたちなか市 教育目標】

夢・感動・笑顔がひろがる 教育のまち ひたちなか

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し、協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます

めざす学校像

【明日来るのが楽しみになる学校】

～笑顔があふれる学び場づくり～

- ・自分の思いや願いを表現できる
- ・自分のよさや考えを受け入れてくれる
- ・居場所と出番、安心感がある

学校教育目標

自ら学び心豊かに たくましく生きる児童の育成

めざす児童像

- ・授業や行事に「自分ごと」として取り組める子
- ・主体的な判断の下に自ら行動できる子
- ・集団の中で、互いの良さや個性を認め合える子
- ・失敗しても何度でも立ち上げられる子

【田彦地区で育てたい子供像】

自己有用感や自己肯定感をもてる子供

【組織目標】

「自分ごと」として様々なことにチャレンジできる教育活動を推進する

⑧ 授業の創り手プロジェクト

～子どもを主語にした学びへの転換～

- 探究的な見方・考え方を働かせた横断的・総合的な学習
 - ・自ら課題を発見し、課題解決に向けて試行錯誤し成果を発信する授業の推進
- 自分に合ったスピードで進められる自由進度学習
 - ・AIドリルを活用した個別最適な学びの推進
- 自分自身の学習をコントロールしながら主体的に進めていく自己調整学習
 - ・どのように学ぶかを自分で考え、最適な方法を選び、工夫する学習活動の推進
- ICT・生成AIを効果的に活用した授業

⑨ 学校の創り手プロジェクト

～学校の創り手として、自分の考えを表現し、よりよくしようとする心の育成～

- 企画・合意形成・意見表明のトレーニングとなる児童生徒の自発的・自治的な活動の充実
 - ・児童が企画・運営する児童会活動、学校行事、校内ルール等の見直し
- 居場所と出番、安心感のある学級づくり
 - ・Q-Uアンケートの分析結果を活用した学級経営の改善による、自己肯定感を高める指導の充実
- 相談・支援体制を充実させた「心の居場所」づくり
 - ・受容と共感、相談しやすい教師の姿勢を大切に児童との信頼関係の構築

⑩ 社会の創り手プロジェクト

～自分のよさや可能性に気づき、失敗しても立ち上げられる強い心と体の育成～

- 学校での学びを生かして、社会や世界の現状を「自分事」として捉える問題意識の醸成
- 心身の健康を自己管理する能力の育成
 - ・生活リズムの確立、危険予測・危険回避能力の向上
- 基礎体力の向上
 - ・体力テストの結果分析を生かした創意工夫のある体育の授業の推進
- 地域と共にある学校づくりの推進
 - ・学校運営協議会を効果的に活用した地域学校協働活動の推進
 - ・地域とのつながりをテーマにした探究型の総合的な学習の充実

【地域と共にある学校】

- 地域の願いを反映した学校運営
- 家庭・地域・中学校への情報発信、学校公開
- 地域の一員として地域行事への積極的な参加
- 田彦中学校へのスムーズな接続を促す取組の充実
- コミュニティ・スクールの効果的な実践

【信頼される学校】

- 学校評価によるRPDCAサイクルの実践
- 自己評価及び保護者など学校関係者による学校評価の実施とその結果の公表
- 校内研修の工夫改善による学校組織全体としての指導力の向上
- 実効性のあるコンプライアンス研修の工夫

【学校経営の重点施策】

- 自分たちで決めて、実行して、次につなげることができる自治的活動を推進する。
- 探究的な見方・考え方を働かせた課題解決重視型学習を推進する。
- 保護者・地域との協働によるふるさと魅力化を通じたキャリア教育を推進する。
- 居場所と出番、安心感のある学級づくりを推進する。
- 縦割りのふれあい班活動の活性化による豊かな心の醸成を図る。

フットワーク

ネットワーク

チームワーク

職員も「つながる」学校に
～報・連・相・確を確実に～

フットワーク ～迅速な対応～
チームワーク ～組織的な対応～
ネットワーク ～情報の共有～

【先生も来るのが楽しみになる職場】

- ・やりがいのある職場
- ・弱音や愚痴を語れる職場
- ・お互いに尊重し合える職場

- 校務分掌の見直しや日課表の工夫等により定時退勤を推奨する。
- 効率化の視点を意識した働き方改革の意識の向上と、学年を単位としたキャップ・カットの視点による業務の改善を実践する。

